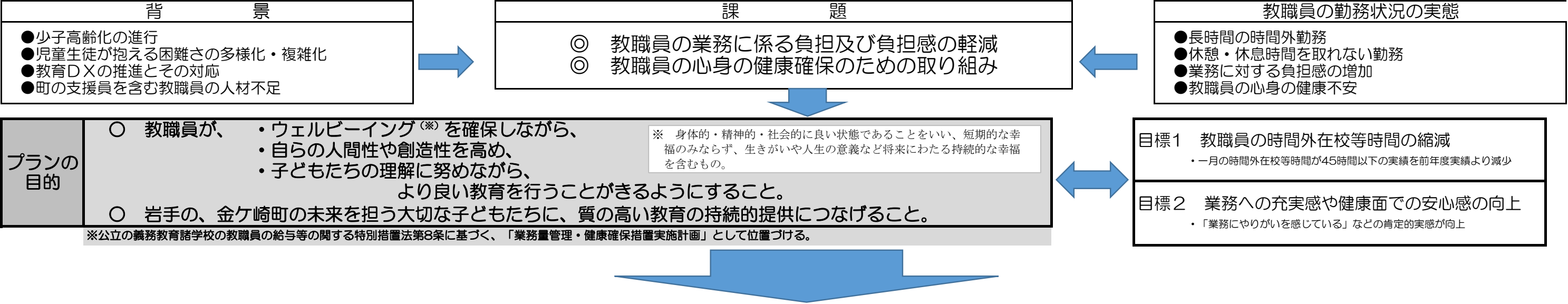


令和8年度 金ケ崎町立小・中学校教職員 働き方改革プラン



教職員の負担軽減の取組			教職員の健康確保等の取組		
(1)「チーム学校」の推進	(2)学校業務の改善支援	(3)これからの教育への対応	(1)勤務時間の適正管理	(2)労働安全衛生体制の充実	(3)心とからだの健康対策
ア 学校運営の工夫、チーム体制の構築（学校） ① 生徒指導体制の整備など、全教職員一丸となった学校運営 ② 学級・学年経営力の強化 イ 学校をサポートする専門スタッフ等の配置（町教委） ① 国・県教委による専門スタッフ等の配置の要望 ② 町教委による専門スタッフ等の配置の検討	ア 業務内容の改善 ① 共同事務室による事務処理の適正化（学校） ② 校務支援システムの活用（学校） ③ 各種調査依頼の精選、調査方法の効率化（町教委・学校） ④ 外部機関からの依頼、学校への依頼の精選（町教委） ⑤ 保護者や地域住民への啓発（町教委・学校） イ 授業改善等に係る支援（町教委・学校） ① 各種会議、研修会の在り方の検討及び内容の精選 ② 各種学習状況調査結果集約・活用の効率化	ア 全ての教員で創り上げるカリキュラム・マネジメントの推進（学校） イ ICT教育の充実（町教委・学校） ウ 学校運営協議会の推進（学校） エ 部活動の在り方に関する方針の推進（町教委・学校）、部活動の地域展開に係る具体的取組の推進（町教委・学校）	ア 校務支援システムによる時間外在校等時間の把握（町教委・学校） イ ノー残業デーの実施（学校） ウ 学校閉庁日の設定（町教委・学校） ・夏季：お盆期間中、祝日を除く4日程度 ・年末年始：12月29日～1月3日（6日間）	ア 校内安全衛生推進会議の実施回数の確保と内容の充実（学校）	ア 長時間勤務者への産業医による保健指導の確立（町教委・学校） イ 専門医によるメンタルヘルス相談の充実（町教委・学校）

永岡小学校の取組	
教職員の負担軽減の取組	教職員の健康確保等の取組
1 指導体制の工夫 職員の専門性を生かし、2・3年生や5・6年生での教科担任制による交換授業の実施。 2 時間の確保 指導の充実に向けて、木曜日時程を工夫し、集会までの20分間で学年間の打ち合わせを可能にする。 3 作業の効率化 通信票の所見を記入せずキャリアパスポートに一本化するとともに、事前に内容確認のための提出を求めないこととする。 4 校務支援システムとデジタルサイネージによる校務のDX化 ・出勤印やタイムカード、年次簿を廃止し、校務支援システムによる管理や集約に一本化する。 ・二次元コードによる欠席連絡を継続し、職員室内のモニターに反映させることにより、朝の電話対応の軽減するとともに、欠席状況をリアルタイムで全職員が把握可能にする。 ・児童のタブレット入力による健康観察と全職員の把握を継続し、校務支援システムへの連携を図る。 ・児童と保護者の行事反省や学校評価等をデジタル化しを継続し、集約等の負担軽減を図ると共に、前年度との比較や変容の把握を容易にできるようにする。 ・notebookLM等、AI作業の積極的活用により、会議の資料作成や提案を簡潔明瞭に行う。	1 教職員へ検診・検査の奨励 2 年次休暇の計画的取得の奨励 3 ノー残業デーの設定(木曜日) 4 学校閉庁日の設定 5 管理職の教職員との対話や面談による信頼関係の構築と、心身の状況把握 6 校内安全衛生推進委員会の定期的開催と情報交流（時間外勤務状況の見える化）